



2025 年 9 月 4 日

各 位

会 社 名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード：4563 東証グロース)

問合せ先 広報・IR グループ

<https://www.anges.co.jp/contact/>

当社子会社によるライセンス契約の対象拡大決定のお知らせ

当社子会社の EmendoBio Inc.（以下、「EmendoBio 社」という）は、2024 年 3 月 14 日の「当社子会社によるライセンス契約締結並びに 2024 年 12 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせした、Emendo 社が独自に開発したゲノム編集のための OMNIヌクレアーゼ OMNI-A4 の非独占的使用権について、スウェーデンの Anocca AB（以下、「Anocca 社」という）と締結したライセンス契約について、その適用範囲を拡大することに合意いたしましたので、お知らせいたします。

2024 年 3 月の契約において、EmendoBio 社は、ゲノム編集における課題である標的遺伝子以外の場所で DNA を切断してしまう「オフターゲット効果」を回避できる独自の OMNI-A4ヌクレアーゼの非独占的使用権を Anocca 社に供与することとなりました。

Anocca 社は、EmendoBio 社が独自に開発した OMNI-A4ヌクレアーゼを使用し、固形がんを対象とした TCR-T 細胞療法の開発を進めています。

今回の対象拡大により、Anocca 社は開発中の TCR-T 細胞療法の開発において、更なる製品開発に OMNIヌクレアーゼを使用することが可能となります。

今回の拡大契約に伴い、EmendoBio 社は追加の契約一時金を受け取るとともに、今後の進捗に合わせ追加のマイルストーンを受領する可能性があります。

なお、当該拡大契約も非独占的ライセンス契約であり、EmendoBio 社は今後のライセンス活動を自由に行うことが可能です。

当該拡大契約による 2025 年 12 月期の連結業績予想への影響はありません。今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

当該契約に関する詳細は、別紙をご参照ください。

以 上



EmendoBio、Anocca AB との OMNI-A4™ライセンス契約の拡大を発表

EmendoBio Inc. (EmendoBio) は、CRISPR スクレアーゼの探索と設計を通じて遺伝子編集治療薬の開発に取り組む革新的なバイオテクノロジー企業であり、本日、臨床段階にある T 細胞免疫療法のリーディングカンパニーである Anocca AB (Anocca) と OMNI-A4™の非独占的ライセンス契約を拡大したことを発表しました。

この拡大契約は、2024 年 3 月に締結された初期契約に基づいており、当初の契約では、EmendoBio が OMNI-A4™スクレアーゼを Anocca にライセンス供与し、治療が困難な固形がんに対する Anocca の TCR-T 細胞療法パイプラインの製造と開発を加速させることを目的としていました。今回の新たな契約により、Anocca は OMNI-A4™スクレアーゼを遺伝子のノックアウト及びノックインに用いる活用範囲を拡大し、TCR-T 製品候補のさらなる強化を図ります。

この契約拡大は、Anocca とのパートナーシップにおける重要なマイルストーンです」と、EmendoBio の CEO である山田英は述べています。「協業の範囲を広げることで、アンメットメディカルニーズに応えるための、Anocca の TCR-T 細胞療法の開発を支援していきます。」

「EmendoBio との協業を拡大できることを嬉しく思います。これにより、当社の豊富な TCR-T 細胞療法パイプラインから、さらに革新的な製品を生み出すことが可能になります」と、Anocca の共同創業者兼 CEO である Reagan Jarvis 氏は述べました。

EmendoBioとは

EmendoBio は、独自技術を活用して、ゲノム編集の安全な医療応用に欠かせない高精度な遺伝子編集を可能にする、次世代 AI ベースの CRISPR 遺伝子編集企業です。最先端の AI ツール、新しい遺伝子編集戦略、そして高度なタンパク質工学ツールによって支えられた EmendoBio の革新的なスクレアーゼ探索プラットフォームは、標的可能なゲノム領域を拡大します。また、標的特異的な最適化プラットフォームにより、高効率かつ高精度な編集が可能になります。

EmendoBio の独自技術である OMNI™スクレアーゼは、標的遺伝子以外の場所で DNA を切断してしまう「オフターゲット」効果を低減するようにも設計されています。このような精密なターゲティング精度を実現することは、ゲノム編集治療にとって大きな課題です。

OMNI™技術プラットフォームの能力に加え、ゲノム医療とタンパク質工学に関する深い専門知識を兼ね備えていることで、EmendoBio は血液学、心血管、眼科、腫瘍学など様々な疾患領域への対応において独自の強みを持っています。